

2025 年 12 月 10 日

各 位

(経過開示) WOWOO アプリに「Wowoo Proof of Goodness」機能を搭載
～善意を可視化する次世代 SocialFi 基盤、今週中にメインネット実装予定～

当社は、2025 年 8 月 20 日付「(経過開示) SocialFi アプリ「WOWOO」Android 版を正式リリース」にて既報のとおり、「WOWOO」は NFT およびトークンエコシステムとの接続を開始し、段階的な機能拡張を進めております。

この一環として、新機能「Wowoo Proof of Goodness (PoG)」を今週中に WWB を用いた Optimism Mainnet 上でのテストを開始する予定となりましたので、お知らせいたします。

本機能は、ユーザーの善意・信頼・貢献行動をデジタル上で可視化し、経済圏全体の価値向上につなげる革新的な仕組みであり、中長期的な成長ポテンシャルを見込む重要なアップデートとなります。

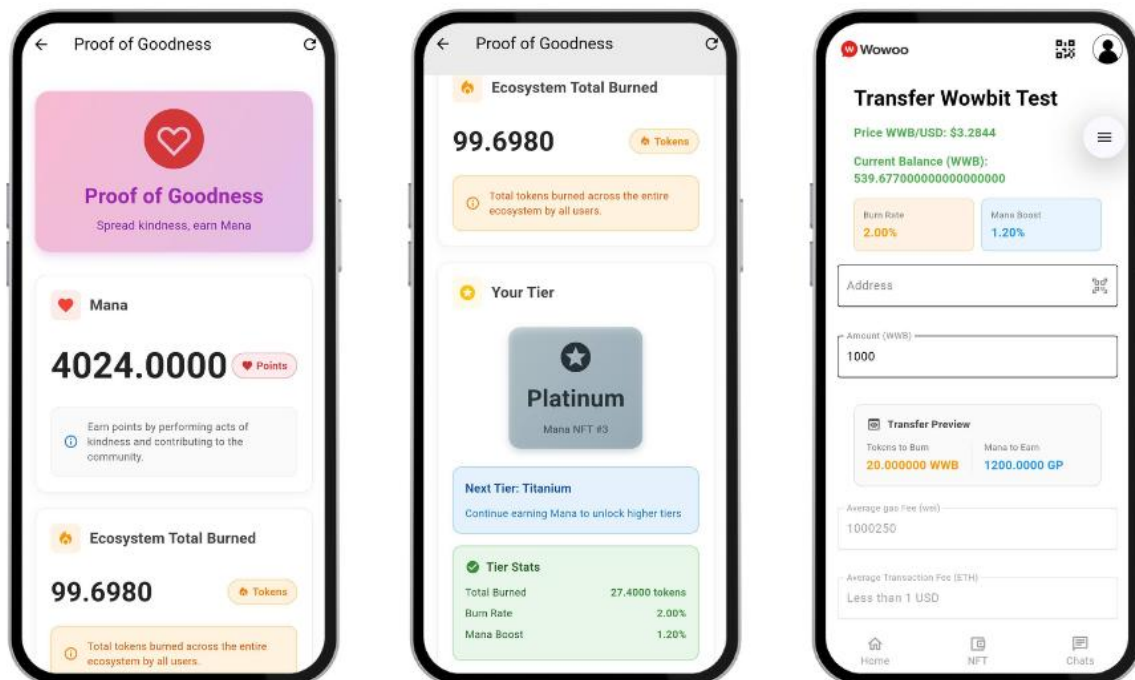
1. 実装の目的：善意を価値に変える「優しさ経済」の構築

「Proof of Goodness (善意の証明)」は、人が持つ善意・思いやり・信頼といった非財務的価値を、Web3 技術を通じてデジタル資産として評価することを目的としたコンセンサスアルゴリズムです。

ユーザーが WWB トークンをコミュニティによって規定された善意のアクションにおいて利用するたびに、全体の供給から一部がバーン※され、貢献したユーザーには Mana が付与されます。

一定量の Mana に到達すると、ユーザーの「善意ランク」を示す Mana NFT が自動的に発行され、トークン利用を通じて「善い行動をすると評価が高まる」循環を生み出す設計となっています。

※「バーン」とは、トークンを誰も使用できないアドレスに移転し、永久に市場流通から除外する仕組みを指します。



2. Wowoo Proof of Goodness の基本仕組み（概要）

① Burn-to-Give モデル（バーンして与える）

ユーザーの WWB トークン利用行為に応じて：

- ✓ トレジャリープール内のトークンが自動バーン
 - ✓ 貢献度に応じてユーザーに **Mana** を付与
 - ✓ 一定数の Mana 到達時に Mana NFT を自動発行（またはアップグレード）
- 使うほどコミュニティへの貢献度が可視化され、ランクが上昇します。

② Mana

Mana は以下に基づき計算されます：

- ✓ トークンの利用量
- ✓ 保有する Mana NFT のランク

Mana が増えるほど、PoG 内での社会的信用が向上します。

③ 非転送型 Mana NFT（善意ランク NFT）

ユーザーの貢献ランクを示す Soulbound 型 NFT であり、売買はできません。

特徴：

- ✓ ランクに応じてバーン量が増加
- ✓ Mana の獲得量にブーストが付与
- ✓ ランクに応じて NFT メタデータが自動更新

- ④ Treasury Burn Pool（専用バーンプール）
バーンはユーザー残高からではなく、あらかじめ確保されたプールから実行され、ユーザー体験の公平性・利便性を担保します。
- ⑤ UUPS（アップグレード可能なスマートコントラクト）
機能追加や改善を行っても、
 - ✓ Mana
 - ✓ Mana NFT ランク
 - ✓ ユーザーデータが保持されるアップグレード体系を採用しています。

3. 開発状況および今後の予定

- WWB を用いた Optimism Mainnet 上での PoG 機能テストを今週中に開始予定
- 発行数・バーン数などを可視化するオンチェーンカウンター表示機能は、現在開発中
- WOWOO アプリ iOS 版は 11 月 11 日に審査提出済み（承認日は未定）
Android 版は既に、多くのユーザーが利用を開始しています。

4. 今後の展望

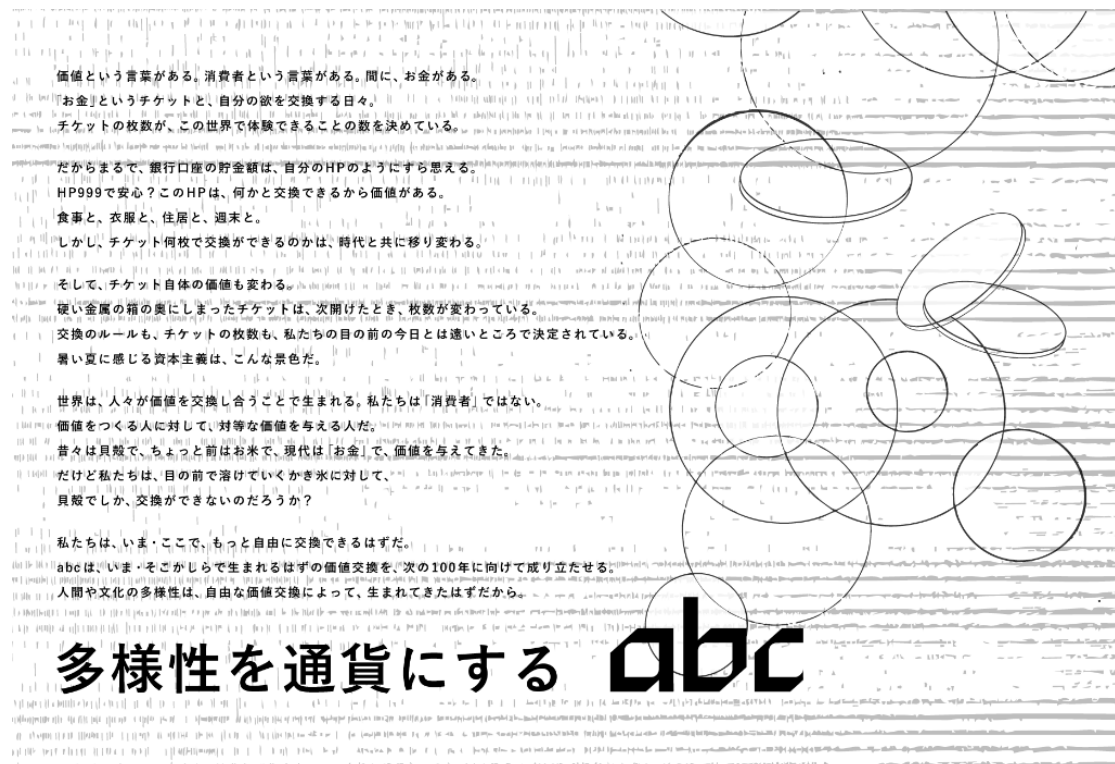
- SocialFi 領域における「善意評価モデル」の確立
- NFT とトークンを組み合わせた新しいデジタル資本主義への対応
- WOWOO / GYAN BLUE / Project GJ など複数経済圏との連携深化
- コミュニティ貢献がそのまま“価値”となるエコシステムの拡大

当社は戦略的パートナーとして、WOWOO が国内外で存在感を発揮するよう、中長期的な視点から支援を継続してまいります。

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは情報開示を目的としており、暗号資産の購入や売却を勧誘するものではありません。

※記載された時点での情報に基づいており、今後の運営方針や仕様は変更となる可能性があります。



価値という言葉がある。消費者という言葉がある。間に、お金がある。

「お金」というチケットと、自分の欲を交換する日々。

チケットの枚数が、この世界で体験できることの数を決めている。

だからまるで、銀行口座の貯金額は、自分のHPのようにすら思える。

HP999で安心？このHPは、何かと交換できるから価値がある。

食事と、衣服と、住居と、週末と。

しかし、チケット何枚で交換ができるのかは、時代と共に移り変わる。

そして、チケット自体の価値も変わる。

硬い金属の箱の奥にしまったチケットは、次開けたとき、枚数が変わっている。

交換のルールも、チケットの枚数も、私たちの目の前の今日とは違うところで決定されている。

暑い夏に感じる資本主義は、こんな景色だ。

世界は、人々が価値を交換し合うことで生まれる。私たちは「消費者」ではない。

価値をつくる人に対して、対等な価値を与える人だ。

昔々は貝殻で、ちよつと前はお米で、現代は「お金」で、価値を与えてきた。

だけど私たちは、目の前で溶けていくお米に対して、

貝殻でしか、交換ができないのだろうか？

私たちは、いま、ここで、もっと自由に交換できるはずだ。

abcは、いま、そこらで生まれるはずの価値交換を、次の100年に向けて成り立たせる。

人間や文化の多様性は、自由な価値交換によって、生まれてきたはずだから。

多様性を通貨にする abc

■ abc 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

abc は「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenized by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目 9 番 17 号 赤坂第一ビル 11 階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

pr@abc-chain.com

以上